

令和元年 全国労働衛生週間

本週間: 10月1日～10月7日まで

◆ 労災事故防止 トラックの荷台から・・・「墜落・転落」、「挟まれ」防止 ◆

見直そう 「慣れ」の作業

～ 作業中の重大事故が連続発生 ～

- 荷崩れ、作業者が巻き込まれ死亡
- ユニック車で積込作業中、吊り荷が落下、ドライバーが下敷き、死亡
- 仮眠中にサイドブレーキが外れ車が動きだし、前車に追突した

敷き鉄板の積み下ろし作業時 ユニック作業に注意しましょう

- 「吊り下」には、絶対、絶対……入らないこと
- ワイヤー、フック、シャックルの安全点検
- 手・足の挟まれ事故にも注意

日が短くなりました

夕暮れの、自転車・歩行者、交差点に十分注意しましょう

あわてるな！ 急ぐ気持ちに ブレーキを

薄暮時、夜間事故の防止

点灯せ 生死を分ける ハイビーム

- 早目のライト点灯で自車を目立たせましょう
- 夜間走行時はハイビームが基本（ライトをこまめに切り替え、危険を早期に発見）
- 歩行者に注意しましょう（右側から横断してくる歩行者は発見が遅れるので注意）

「構内事故」の半分以上は、「バック」事故

事故の件数からも、トラックのバック動作は 危険(リスク)が高い動作といえます

- できる限りバックはしない
- 夜間や障害物がある箇所では 【一旦降りて自分の目で確認する】

【事業用トラックの重点項目】

- ① 追突事故の防止
- ② 交差点事故の防止
- ③ 飲酒運転の根絶

「怖くなって逃げた」

消防の救急隊員が、軽トラックに追突し、逃走
警察の事情聴取を受けていましたが職場に報告していなかった

罰金25万円 停職2カ月、その後退職願提出

◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは…まず、救護◇

2019/10/1(火) 20:50

消防署の男性救急隊員（52）が、自家用車で人身事故を起こし現場から逃げていることが分かり、市は、この隊員を停職処分としました。1日付けで退職を願い出ています。消防隊員は4日後から警察の事情聴取を受けていましたが職場に報告しておらず、市は被害者の知人からの問い合わせで初めて事態を把握したということです。救急隊員は、罰金15万円の略式命令を受けていて、「怖くなって逃げた。救急隊員でありながら大変申し訳ない」と話しています。

酒気帯びの車が追突 5台絡む玉突き事故

◇違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2019/10/1(火) 19:40

1日午前7時すぎ、東京都で、20代の男性が酒気帯び運転で前の車に追突し、車5台がからむ玉突き事故になった。警視庁は、道路交通法違反の疑いで男性から事情を聴き、くわしい事故原因を調べている。

早朝5時 普段から善意で道路の動物の死骸を片付けていた？

軽トラにはねられ男性死亡

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

◇「かもしれない」運転で、事故防止◇

2019.09.12 11:58

12日午前5時半ごろ、熊本県の国道で、道路の中央線付近にいた無職の男性（56）が、軽トラックにはねられ死亡しました。警察によりますと、男性は普段から動物の死骸を善意で片づけていたそうで、現場付近にはネコの死骸やほうき・ちり取りなどがあつたことから、道路上のネコの死骸を片付けていてはねられた可能性が高いということです。警察は軽トラックを運転していた男性会社員（67）に話を聞くなど事故の原因を調べています